

県図なう。

令和4年9月15日
第138号(毎月15日発行)
http://www.library.pref.kagoshima.jp
Tel: 099-224-9511



鹿児島県立図書館の“今(ナウ)”をお知らせし、図書館と利用者をつなぐ情報紙です。 鹿児島県立図書館

ホットニュース

13:40~14:00は鹿児島県立甲南高等学校放送部による海音寺潮五郎作品の朗読があります。

海音寺潮五郎記念文化講演会のお知らせ 【演題】～歴史を物語る～



- ◇日時: 令和4年10月15日(土) 13:30~15:40(受付13:00~)
- ◇会場: かがしま県民交流センター(県民ホール)
- ◇申込方法: 所定の様式により、県立図書館カウンターに提出するか、郵送、FAX送信、Eメール又は電子申請でお申し込みください。所定様式は、県立図書館HPに掲載しております。
- ◇申込期限: 令和4年10月7日(金)まで(定員になり次第、締め切ります。)
- ◇定員: 600人
- ◇問合せ先: 県立図書館企画指導係 (TEL 099-224-9514 FAX 099-224-5824)
※ 駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

〈講師〉
澤田 瞳子 氏
第165回
直木賞受賞作家

図書館で探そう、調べよう! ~「さび」と聞いて何を思い浮かべますか~

今回は中学生から「さびの本はありませんか」という相談です。「わびさび」の「さび」、歌の歌詞の「サビ」、金属の「錆」と同音異義語はたくさんあります。まずは、利用者の求める資料を適切に提供するために「レファレンス・インタビュー」を行い、できるだけ詳細な内容を聞き取りました。すると、自由研究のために金属の錆について調べているとのことでした。レファレンスでは、どんな質問にも答えられる訳ではなく「回答の制限」があります。その中には「学校の宿題」も含まれます。これは回答することによって、学習効果が妨げられるためです。そんなときは、調べ方の案内を行います。今回もまずは、資料の検索機の使い方についてご案内しました。この時点で資料が見つかった場合は調査は終了です。しかし、なかなか見つからないことも……。その際は、言葉を言い換えて検索してみます。錆は他にどんな言い方ができるかを考え、今回は「錆」の他に「腐食」や「酸化」といった言葉をキーワードにしてみました。また、ブラウジングもおすすです。県立図書館の本はNDC(日本十進分類法)で分類されており、類似の主題の本は同じ数字(分類)の場所に配架されています。金属工学に関する本は分類が56で始まる棚にあることがわかったので、56の棚もご案内したところ「あとは自分で調べます!」との頼もしい言葉が返ってきました。自分の力で資料を見つける達成感を味わえるのも、図書館利用の醍醐味のひとつということを感じたレファレンスでした。

《一般図書》9月15日(木) **新着図書案内** 《児童図書》9月23日(金)

- 『思考実験BEST50』 笠間 リョウ/著 総合法令出版
- 『科学でわかるパンの「なぜ?」』 梶原 慶春/著、木村 万紀子/著 柴田書店
- 『アフターコロナの観光学』 遠藤 英樹/編著 新曜社
- 『家族。』 カジサック/著 ダイヤモンド社
- 『油絵は謎をささやく』 翔田 寛/著 KADOKAWA
- 『わにくんのだめだめぼうし』 すみくらともこ/[作] 東京 みらいVプリッシング、星雲社
- 『みどりの森のなかまたち』 たかどの ほうこ/作 理論社
- 『法律がわかる! 桃太郎こども裁判』 岩貞みこ/文 中川由賀監修 堀川直子/絵 講談社
- 『空と大地に出会う夏』 濱野 京子/作 しらこ/絵 くもん出版
- 『ロンドン・アイの謎』 シヴォーン・ダウド/著 越前 敏弥/訳 東京創元社

催し物の御案内

- 一般閲覧室ミニ展示
9月1日(木)~9月30日(金)
「みんなで備える『防災』の本」展
9月は防災月間です。過去の災害を知るとともに、今の防災対策を知ること、これからは備えましょう。
- 児童文化室ミニ展示
9月23日(金)~10月16日(日)
「いきものだいすき」展
9月20日(火)から26日(月)は動物愛護週間です。ペットをはじめ、生き物との関わり方について考えましょう。

図書館職員のつぶやき

先日、図書館職員の子どもが職場を見学できる機会があり、我が子を参加させた。普段は見ることのない親の姿を見て、我が子はどう考えるだろうと、少しドキドキしながらその時間を過ごした。
家に帰ってから、子どもに、「今日の見学はどうだった?」と聞いた。その答えは、親が思っていたものとは違った。「書庫が6階まであったよ。」とか「本がたくさんあったよ。」とか。閲覧室以外の場所を見学できたことの喜びと驚きが大きく、親の姿は……、と思うことであった(笑)。
当館では、昨年の12月に『ほっとフェス』で図書館利用者が体験できるバックヤードツアーを実施した。普段見ることのできない図書館の裏側を見ることができ、大変好評だった。
普段とは違う機会を作ることの大切さを改めて感じる事ができた一日となった。

県立図書館に届いた「宝本」エピソード

今回紹介していただいた宝本は、香山美子/作 柿本幸造/絵の『どうぞのいす』(ひさかたチャイルド)です。

『どうぞのいす』は、クリスマスプレゼントで私の弟がもらった本です。私もよく読んでいました。この本は、「次の人のために」という気遣いを大切にすること、かわいらしい絵と文字で伝えている絵本で、読むといろいろなことを考えさせられます。気遣いがきちんとできる大人になりたいという気持ちから、久しぶりにこの本を読み直しました。これからも大切にしたい絵本です。



図書館クイズ

にじいろのほん『あらしのよるに』
きむらゆういち/作 あべ弘士/絵(講談社)
からのクイズです。

オオカミと ヤギ 2ひきの
あいことばは なにかな?
①ふたりはともだち ②ひらげごま
③あらしのよるに

ヒント
このほんのタイトルは?

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、10月14日(金)までに投入してください。
正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。
前回の答えは「②すもうをする」でした。
たくさんのお応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
9月	11	12	13	14★	15◇	16	17◆
	18	19	20	21★	22	23□	24
	25	26	27	28★	29	30◇	1
10月	2	3	4	5★	6	7	8
	9	10	11	12★	13	14	15◆

- 開館時間 火曜日~土曜: 9時~21時
日曜日・祝日(白抜): 9時~17時
- は、休館日
- は、学習室のみ開室(9時~17時)
- ★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日15時30分~16時)
- ◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日14時~)
- ◇ は、一般閲覧室新着図書の日(9月15日、9月30日、10月12日予定)
- は、児童文化室新着図書の日(9月23日)
- ※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、変更になる可能性があります。

※ 令和4年10月17日(月)~31日(月)の期間は所蔵資料の点検・整理のために休館いたします。